

平成29年度  
(2017年度)  
事業報告書

社会福祉法人十字の園  
第2アドナイ館

## 軽費老人ホーム（ケアハウス）第2アドナイ館 2017年度事業報告書

### I. 総括

#### A. 理念の継承、精神的基盤について

法人の理念に基づき、前年度同様毎朝近隣牧師、長老の方の協力のもと礼拝をし、精神的（霊的）な糧をいただき、理念の実践に結び付けた。各事業所にローズンゲンを配布した。根洗荘では聖書の学びを行いキリスト教精神と理念の理解に努めた。

#### B. 運営方針について

1. 私たちは、理念を基にチームとして職務に当たり、入居者のその人らしさを支えます。理念について解説する内容を作成し配布、説明した。

2. 私たちは、自立した個人として責任を持って職務に当たり、入居者の生き生きとした生活をつくります。

各事業所が個別ケアの目標をもって取り組み、地域に向けて発信の機会を増やした。

3. 私たちは、認め合った仲間として話し合い課題を解決し、チーム力を高めます。

各事業所年2回の上司面談を行い、自己啓発ファイルを使い個別目標の取り組みを行った。

#### ◎新たな取り組み

介護基礎講座の開催・・・隔月で、年6回の開催を行った。テーマ別参加状況、接遇参加者27名、介護技術の基礎参加者24名、認知症について参加者25名、虐待防止参加者21名、緊急時対応参加者16名、リスクマネジメント参加者17名。管理者講座の開催・・・年2回主任を対象に行った。あんき、のんき建替え事業推進、あんき、のんき運営検討委員会を3回開催した。SOWT分析手法による分析と、建替え案について話し合った。当初6回の予定であったが委員の選出や日程の調整等で準備が整わず予定回数が行えなかった。新総合事業の開始・・・予防事業を行っている事業所について、総合事業への移行を行った。

### II. 事業計画の達成状況

#### A. 各事業・職場の目標達成状況

##### 1. ケアハウス

###### 地域に向けた取り組みの継続と交流の機会を作る

新たな行事 ハーモニカ演奏ボランティアの方を招き演奏会を2回開催。飼い犬・猫とのふれあいボランティアの方との交流。外出の機会は8回行い、外食や直虎資料館見学を行った。野点は、聖隷クリストファー高校の茶道部の生徒と一緒にいった。ミニバザーを開催した。

###### 利用者様のニーズに応えるため目標を持ち、自己研鑽し、共有する事でケアの向上を図る

法人での評価の取組による2回の面談時に自己啓発ファイルを用いて各自の目標を確認しそれぞれ取り組んだ。介護基礎講座に参加した。

##### 2. トレーニング型デイサービス ぷらすワン

「ぷらすワンらしさ」をチームで共有し、ぷらすワンらしさをより分かりやすく発信する

・ぷらすワンらしさを明確にするために、職員の他通所事業所研修を行った。他事業所とぷらすワンとの違いを知り、自分たちの役割を明確にし、コンセプトを作成した。「ぷらすワン

最前線」を毎月発行し配布しているが、コンセプトを共通理解として作る事に時間がかかり、コンセプトは発信しきれていない。・家族会を開催できた。10名参加。ご家族と職員、ご家族同士の交流も見られた。

### 3. 十字の園 居宅支援事業所

地域における高齢者・家族と医療・介護の橋渡し役を担い、安心して年齢を重ねる事ができるようにサポートする。

・地域に向けた介護相談会を定期的開催はできなかった。根洗荘合同バザーでの開催のみ。・地域包括ケアに向けて勉強会は、各自での研修参加や勉強は進めた。共有が課題。・より良いプラン作成の為、ツールの検討や見直しをしたが変更未実施。

### 4. ヘルパーステーションほそえ

在宅生活を安心して継続して頂くために、サービスの統一と質の向上を目指します。

・一月一人の同行訪問を予定したが、6回実施に留まった。同行訪問は利用者の方の理解が得られ難い事と、時間の調整が難しかった事で、目標実施回数は未達になった。  
・ヘルパー利用者増もあり、あんきとの連携を進める取組ができていない。

### 5. 認知症対応型通所介護 のんき

地域の方とご家族にのんきを知っていただく。

・地域行事の参加は清水地区の夏祭りに参加を検討したが、当日の天候や時間の都合でできなかった。機関誌発行はできていない。・流しそうめん、芋煮会、餅つきに家族、地域の方が参加。家族会を開催3名の参加、利用者の日頃知らない様子を見て、喜ばれた。

職員も楽しく働ける職場作り。

手書きの記録を記録システムに変更した。担当制を実施し、それぞれの職員の役割を明確にした。

### 6. げんきプロジェクト根洗荘

自立した生活が継続できるよう行事計画を充実し、精神面・体力面をサポートする。

・小学校での交流会では、ブンネ・メソッドを使い交流が進んだ。発表会も家族、地域に向けて行った。・げんき祭りを開催した。バザーを開催した。チラシを作成し、新聞に折り込んだ。車にロゴを掲示し送迎時に目に留まるようにした。

### 7. 小規模多機能型ホーム あんき

地域に向けた行事の充実。地域拠点としての役割推進。個別ケアの充実。

・地域カフェ、バザーを開催した。介護講座、開放日は実施できなかった。「あんき通信」を地域に4回回覧した。  
・運営推進会議にて話し合いを行ったが、地域の理解が得られず、地域に根ざすための支え合いマップ作りは未実施となった。  
・利用者一人を複数職員で担当するようにしたが、それぞれの役割について不明確な部分が多く、担当者会議を開催できていない。記録様式を見直し、個別でその人らしいケアプランとなる様に取り組んだ。

### 8. 公益的取組について

地域サロン（カフェ）

あんきで開催。今年度は湖東自治会と一緒にを行う予定。

### 中学生体験実習

第2アドナイ館で実施。中学生の体験であるが、利用者にとっても社会との繋がり場となっている。

### 小学生との戦争体験交流

根洗荘で開始。3小学校で開催できた。(3年生、6年生)

## B. 利用実績

	ケアハウス	地域密着型 特定施設	通所介護 ぷらすワン	認知症通所 介護 のんき	
利用定員	20人	20人	20人	12人	
利用者延数	7300人	7186人	3457人	2482人	
一日平均利用者数	20人	19.6人	14.2人	8.0名	
稼働率、稼働指数	100%	98%	75%	67%	
稼働日数	365日	365日	231.5日	310日	
単価(一人一日あたり)	7,511円	7,376円	6,181円	14,088円	(根洗荘含む)
介護保険事業収入 老人福祉事業収入(千円)	<b>54,829</b>	<b>52,875</b>	<b>20,508</b>	<b>39,954</b>	
職員数(常勤換算)		19.1人	5.6人	6.1人	(3.4人)

  

	小規模多機能 あんき	居宅介護支援	訪問介護	合計 事業活動収入 職員数
利用定員(月)	24人	105人	—	
利用者延数	(月)219人	1163人	5978人	
月平均利用者数	(月)18.25人	(月)97人	(月)498人	
稼働率、稼働指数	76%	92%	—	
稼働日数(月)	365日	12月	257日	
単価(一人一日あたり)	(月)244,015円	12,509円	4,209円	
介護保険事業収入 (千円)	<b>47,827</b>	<b>14,486</b>	<b>21,154</b>	252,828
職員数(常勤換算)	10.7人	3人	4.1人	52人

## C. 資金収支、財務状況

### 1. 資金収支予算達成状況

(千円単位)	収入		支出		収支差額	
	当初予算	実績	当初予算	実績	当初予算	実績
事業活動による収支	256,881	252,828	246,691	257,565	10,190	△4,737
施設整備による収支	0	5,039	10,392	16,072	△10,392	△11,033
その他活動による収支	6,000	27,000	73	5,222	5,927	21,777
当期資金収支					5,152	6,006

#### ◎収入について

事業活動収入が予算に対して減少したのは、おもに次の通り。

認知症デイサービスののんき利用実績を昨年と同様の人数を予定したが、長期利用者の利用終了後、

新規利用が少なく前年比で△354人であった。予算では2640千円増を見込んでいたが予算比で△7780千円となった。あんき、居宅、ヘルパーは予算比増4460千円 第2アドナイ館、ぷらすワンは予算比減△650千円。

各事業については次の通り。

- ・ケアハウスは、当初予算に対して130千円減であるが概ね予算の推移となった。
- ・ぷらすワンは、8月～11月は利用者の入れ替わりが多く目標稼働率に達していないがその後、地域の通所介護事業所の閉鎖等の影響もあり、利用者増。目標稼働率80%に対し74.7%。予算比520千円減
- ・居宅支援事業所は、95%の目標に対し92%であった。総合事業利用者が増えている。地域内の居宅支援事業所の閉鎖等により、利用希望者が増えている。予算比200千円増
- ・ヘルパーは、目標に対し94%の稼働率となり前年に比べ改善が図られた。予算比1540千円増
- ・のんきは、前年度実績を基に84%の目標を立てたが66.7%。長期利用の方が終了し、新規利用者が増えず利用人数が減少。予算比7780千円減
- ・根洗荘は、前年と比べほぼ横ばいの稼働率となった。
- ・あんきは、目標稼働率75%に対して76%。当初予算比2720千円増
- ・その他の寄付金については、おもにご利用者、ご遺族、ご家族様からのもの878千円。

#### ◎支出について

人件費増について、予算の計算上の誤りがあった。その分の差異が当初予算比11000千円増。事業費は930千円減。事務費は130千円増とほぼ予算通りの推移となった。

◎備品等購入（洗濯機、玄関サッシ、セキュリティソフト、車いす、介護用ベッド）633千円、

◎設備改修等（エレベーター、浄化槽ポンプ・警報機・ブロワー、誘導灯、エアロバイク、ちょうじゅソフト変更）851千円

#### ◎特別増減の部について

固定資産物品 あんき 洗濯機 故障の為 廃棄（除却残 86千円）

#### 2. 設備投資の状況

あんきスプリンクラー設置 5680千円（内補助金 5030千円）

#### 3. 借入金及び借入金償還の状況

- ・運営資金不足分として拠点区分間長期借入金27,000千円。
- ・元金償還10,392千円、利子1,730千円、年度末残高122,664千円

### Ⅲ. 対処すべき課題

- ・あんきの運営改善の為、今後の方向性を検討。
- ・主任の役割を明確化し、それぞれの統括部所において人材育成を進める。

#### IV. 利用者の状況（2017年度）

##### 1. 施設利用の状況

区分				区分				区分				
		2017年	2016年			2017年	2016年			2017年	2016年	
入居者数	男	2人	2人	平均年齢	男	91.0歳	90.0歳	入居者数	男	0人	1人	
	女	18人	18人		女	90.3歳	89.5歳		女	0人	4人	
	計	20人	20人		計	90.4歳	89.6歳		計	0人	5人	
利用日数	男	681日	628日	最高年齢	男	92歳	91歳	退居者数	男	0人	2人	
	女	6,504日	6,541日		女	101歳	100歳		女	1人	3人	
	計	7,185日	7,169日		計	90歳	89歳		計	1人	5人	
平均入居期間	男	1.9年	0.9年	最低年齢	男	72歳	71歳	入院者数	男	0人	2人	
	女	5.1年	4.1年		女	20人	20人		女	4人	6人	
	計	4.7年	3.8年		圏内	0人	0人		計	4人	8人	
最長入居期間	男	2.2年	1.3年	出身地域	圏外	0人	0人	入院日数	男	0日	97日	
	女	8.7年	7.8年		県外	0人	0人		女	66日	120日	
				平均介護度				計				
								66日				217日

##### 入居者の介護度区分

区分	2017年	2016年
自立	0人	0人
要支援	0人	0人
要介護度1	8人	10人
要介護度2	2人	1人
要介護度3	2人	1人
要介護度4	6人	5人
要介護度5	2人	3人

##### 入居前住居

区分	2017年	2016年
自宅	0人	1人
病院	0人	0人
老健施設	0人	2人
療養型	0人	0人
グループホーム	0人	0人
他施設	0人	2人
合計	0人	5人

##### 退居者内訳

区分	2017年	2016年
死亡	0人	3人
帰宅	0人	0人
病院へ転出	0人	2人
他施設へ転出	1人	0人
その他	0人	0人

##### 2. 在宅サービスの状況

事業種別	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2017年	2016年
		通所介護事業(地域密着型)	利用者数	267	307	300	278	302	281	274	282	297	276	280	313
	月平均	14.8	15.0	15.0	15.0	14.4	14.8	14.1	14.1	15.6	15.3	15.6	15.6	14.9人	14.2人
	開所日数	18.0	20.5	20.0	18.5	21.0	19.0	19.5	20.0	19.0	18.0	18.0	20.0	231.5日	233.5日
通所介護事業(認知症)	利用者数	258	248	229	225	233	203	183	185	186	177	168	187	2,482人	2,836人
	月平均	10.3	9.2	8.8	8.6	8.6	7.8	7.0	7.1	7.2	7.4	7.0	6.9	8.0人	9.2人
	開所日数	25.0	27.0	26.0	26.0	27.0	26.0	26.0	26.0	26.0	24.0	24.0	27.0	310日	308日
訪問介護事業所	訪問延回	435	518	526	461	495	474	545	538	519	459	449	559	5,978回	5,026回
	訪問延時	340	414	414	383	443	398	455	455	426	426	376	456	4,984時	4,201時
居宅介護支援事業所	月作成件	110	112	119	119	120	125	118	118	121	122	142	102	1,428件	1,158件
小規模多機能事業所	登録人数	17	17	17	18	18	18	19	20	20	19	18	18	219人	196人
在宅支援自主事業	利用者数	335	384	399	341	406	392	377	362	369	298	314	335	4,312人	4,376人
	月平均	16.8	17.5	18.1	17.1	17.7	18.7	18.0	17.2	18.5	16.6	15.7	15.2	17.2人	17.4人
	開所日数	20.0	22.0	22.0	20.0	23.0	21.0	21.0	21.0	20.0	18.0	20.0	22.0	250日	252日

予防・対象者含む

##### V 職員の状況

職種	配置		男		女		就職異動入		退職異動出		比較増減	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
施設長	1		1									
事務員	2	1	1	1	1							
生活相談員	1		1									
特定施設入居者生活介護												
介護支援専門員	1				1							
介護職員	8	3	1		7	3	1		1			
看護職員	1				1							
機能訓練職員	1				1							
栄養士	1				1							
調理師・員												
歯科衛生士		1					1					
その他		2					2					
小計	16	7	4	1	12	6	1	0	1	0	0	0
在宅部門												
地域密着通所	4	2	2		2	2			1		(1)	
認知症通所	3	9	1	2	2	7				1		(1)
小規模ホーム	7	9	3	1	4	8		3				3
居宅支援	3		1		2							
訪問介護	2	6			2	6		1				1
保険外通所		7		1		6		1		1		
小計	19	33	7	4	12	29	0	5	1	2	(1)	3
合計	35	40	11	5	24	35	1	5	2	2	(1)	3

##### VI 寄付金収入

区分	件数	寄付金額
役員		
職員	5件	35,000円
業者		
入居者	1件	793,000円
入居者家族	5件	50,000円
遺族		
在宅		
一般		
合計	11件	878,000円
その他寄付金収入		
寄付等雑収入		
寄付物品		

\* 現員は2018年3月31日 就退職は2017年度内増減